

# HISTORY 1951~1964 (昭和26年~昭和39年)

## ☆県への移管と日坂移転☆

鎌倉市の高等学校建設促進委員会は、本校の校舎を建設する用地を探すため、1949（昭和24）年12月に現地視察をおこないました。この時視察したのは十二所前山公園、大塔宮裏と七里ガ浜日坂の3か所で、この他に葛原ヶ岡も候補地となっていました。結局、鎌倉市は広い面積が確保でき、眺望にも恵まれた日坂を校地と決定し、1951（昭和26）年2月に1万8千坪余りの土地を買収して、校舎の建設を開始しました。一方で鎌倉市は県に対して、本校の県移管を陳情していましたが、1951年3月に県への移管が実現し、本校は神奈川県立鎌倉高等学校と改称されました。1952（昭和27）年2月に待望の新校舎が完成し、創立以来24年間、小学校に併設されていた本校は初めて独自の校舎をもつことができました。しかし、予算がないために御成小学校からの引っ越しは、職員と生徒が江ノ電や借り物のトラックで行いました。日坂は現在よりも急勾配で、荷物を運び上げるのは容易ではありませんでした。

## ☆鎌倉高校草創期☆

移転直後はグラウンドも未整備で体育館もなく、入学式・卒業式は屋外で行うという不自由な学校生活でした。PTAの強力な支援を受け、また生徒連も材木運びを手伝って、次のように環境整備がすすめられ、同時に生徒会活動の基礎も築かれました。

- 1953（昭和28）年 第1回文化祭開催  
「にっさか」（生徒会新聞）創刊
- 1954（昭和29）年 プール完成、歩こう会始まる  
在日アメリカ軍の協力でグラウンドが整備される
- 1956（昭和31）年 校歌完成発表会（県立音楽堂）
- 1957（昭和32）年 体育館兼講堂（旧体育館）完成
- 1958（昭和33）年 第1回合唱祭開催（講堂）
- 1960（昭和35）年 図書館完成
- 1961（昭和36）年 生徒会館完成



昭和26年（51） 新築された旧校舎



昭和33年（58） 旧校舎全景



昭和36年（61） 海山景観がモダンな旧校舎



昭和36年（61）に建てられた生徒会館  
写真は平成10年に撮影。じっかり姿をとりました。